

公表:令和 3年 12月 25日

事業所名 児童通所支援センタークオレ月寒 保護者等数(児童数) 回収数 3 割合 75.0 %

	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	3					
	② 職員の配置数や専門性は適切であるか	3					
	③ 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	3					
	④ 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	3					
適切な支援の提供	⑤ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	3					
	⑥ 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	3					
	⑦ 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	3					
	⑧ 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	3					
	⑨ 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	2			1		公園や公共施設など同じスペースで一緒に遊ぶ機会がありますが、直接出向いての交流はありません。
保護者への説明等	⑩ 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	3					
	⑪ 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がされたか	3					
	⑫ 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)が行われているか	1			2		必要と思われる時には支援につながる提案をしております。
	⑬ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、共通理解ができているか	3					
	⑭ 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	3					

	⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	2			1		現在のところ、保護者会の活動はしていません。
	⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	3					
	⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	3					
	⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	2			1		毎月のお便りで活動の様子をお伝えしています。自己評価等はホームページに掲載しています。
	⑲	個人情報の取扱いに十分注意されているか	3					
非常時の対応	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	2			1		緊急時や感染予防の事業所対応等を作成し、契約時や変更があった際にお配りしています。
	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	1			2		定期的に避難訓練を行い、お便りの中でお伝えしています。
満足度	㉒	子どもは通所を楽しみにしているか	3				子どもはいつも楽しみに通っております。	ありがとうございます。これからも楽しいと思っていただけるような場になるよう努めて参ります。
	㉓	事業所の支援に満足しているか	3				細やかな心遣いがあり、大変満足しております。	ありがとうございます。できる限り寄り添って行けるようにしたいと思っております。

◎ この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。

公表:令和 3年 12月 25日

事業所名 児童通所支援センター クオレ月寒

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			活動により、パーティション等を用いて空間を仕切っています。	
	②	職員の配置数は適切であるか	○			基準より多く配置して、個別に対応できるようにしています。	
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	○			活動内容によって、必要のない情報が視界に入らないような空間作りをしています。	
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	○			清潔を心がけ、日々こまめな消毒や清掃・換気を行っています。	
業務改善	⑤	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			毎月の会議にて、全職員が意見を出し合っています。	
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			業務の改善や支援する上での参考にしています。	
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			ホームページに公開しています。	
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	第三者による外部評価は行っていませんが、評価結果は改善の参考にさせていただいています。	
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			オンラインでの研修のほか、外部講師による研修を行っています。	
適切な 支援の 提供	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	○			保護者からの聞き取りをもとに、ニーズや課題として必要と思われる支援を計画に入れています。	
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			社内の全事業所で統一したアセスメントツールを使用しています。	
	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	○				
	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	○				
	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			全体の意見も取り入れて立案しています。	

	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			利用日により、活動内容を変えるなどしています。	
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成しているか	○			状況を見ながら個別活動と集団活動を組み合わせた計画を立てています。	
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			それぞれの役割を分担しながら打ち合わせしています。	
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			振り返りを行い、反省点があった場合や連絡事項等の引継ぎ以外でも細かく共有するようにしています。	
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			毎回のケース記録、課題記録を元に支援内容を改善しています。	
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	○			半年毎に職員間で話し合い、見直しを行っています。	
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			児発管、常勤職員が参画しています。	
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	○			必要に応じて行っています。	
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障がい福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか		○			医療的ケアが必要な児童の利用はありません。
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか		○			医療的ケアが必要な児童の利用はありません。
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○				入園前に支援内容の情報共有をしています。
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○				必要時には支援内容の情報共有をしています。
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○				連携し、必要時には助言や説明を受けています。
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか			○		事業所以外での交流の機会は殆どありません。
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか			○		
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○				送迎時には必ずその日の様子や状況をお伝えしています。
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	○				必要と思われる保護者に対しては支援しています。

保護者への説明責任等	⑳	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			見学时、契約時に説明を行っています。	
	㉑	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	○				
	㉒	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○				送迎時、お迎え時等に相談を受けた時には迅速に対応しています。
	㉓	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○		保護者会はありません。
	㉔	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○				相談や申入れがあった際は、迅速に対応いたします。
	㉕	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○				毎月、おたよりを発行し、活動の様子をお知らせしたり、情報を発信しています。
	㉖	個人情報の取扱いに十分注意しているか	○				
	㉗	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○				
	㉘	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○		行事に地域住民を招待したことはありません。
非常時等の対応	㉙	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	○				マニュアルを作成して保護者に配布し周知してもらっています。
	㉚	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○				定期的に避難訓練を実施しています。
	㉛	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか			○		予防接種の把握はしていませんが、服薬とてんかん発作については確認しています。
	㉜	食物アレルギーのある子どもについて、示書に基づく対応がされているか 医師の指示に基づく対応がされているか	○				保護者に確認し、アレルギー表を作成しておやつを提供しています。
	㉝	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○				
	㉞	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○				支援会議内にて研修を行っています。
	㉟	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	○				身体拘束は行っていません。身体拘束を行わずに支援する方法を徹底的に検討する体制をとっています。

◎ この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

公表:令和 3年 12月 25日

事業所名 児童通所支援センタークオレ月寒 保護者等数(児童数) 回収数 9 割合 50.0 %

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	9					
	② 職員の配置数や専門性は適切であるか	9				親子共々とても良く理解して頂き寄り添って頂いています。	ありがとうございます。お子様それぞれに合わせた支援を心がけて参ります。
	③ 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	6	1		2		階段の両側に手すり、落下防止の柵、玄関壁面折り畳み椅子の設置をしております。
適切な 支援の 提供	④ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	9					
	⑤ 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	8	1				曜日や人数等に合わせて変化させながら固定化しないようにしています。
	⑥ 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	1	2	2	4		公園や公共施設と一緒に過ごすことはありますが、直接出向いての交流はありません。
保護者 への 説明等	⑦ 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	8	1				契約時に説明させていただいていますが、ご不明な点はいつでもお問い合わせください。
	⑧ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	9					
	⑨ 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	8	1				必要と思われる時には支援につながる提案をさせていただいております。
	⑩ 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	1	2	2	4		現在のところ、保護者会の活動はありません。
	⑪ 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	9					
	⑫ 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	9					
	⑬ 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	8			1		毎月のお便りに活動の様子を載せております。また、自己評価表等はホームページに掲載しております。
	⑭ 個人情報に十分注意しているか	9					

非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	9				
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	5	1		3	防災についてわかり易く認識できるように紙芝居などで説明し、定期的に避難訓練を実施しています。
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	9				
	⑱	事業所の支援に満足しているか	9				

◎ この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け放課後等デイサービス評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。

事業所名 児童通所支援センター クオレ月寒

公表:令和 3年 12月 25日

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			人数が多い時にはスペースを分けて過ごしています。	
	②	職員の配置数は適切であるか	○			個別対応ができるよう基準より多くの職員を配置しています。	
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		○		階段の両側に手すり、落下事故の柵、玄関に壁面折り畳み椅子の設置をしています。	
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			その日いなかった職員にもわかるよう、連絡ノートで周知するようにしています。	
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			業務の改善や支援する上での参考にしています。	
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			ホームページで公開しています。	
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	第三者による外部評価は行っておりませんが、評価結果は改善の参考にさせていただいています。	
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			オンラインでの研修や外部講師による研修を行っています。	
適切な 支援の 提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			子どもと保護者のニーズを考えながら、必要とすることを取り入れた計画を立てています。	
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			社内の全事業所で統一したアセスメントツールを使用しています。	
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			主に常勤職員で立案していますが、全体の意見も取り入れて行っています。	
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			利用日により、活動内容を変えるなどしています。	
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			平日・土曜日・長期休暇により内容や時間を変えています。	
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			状況を見ながら個別活動と集団活動を組み合わせた計画を立てています。	
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			役割分担しながら打ち合わせを行っています。	

	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			振り返りを行い、反省点があった場合や連絡事項等の引継ぎ以外でも細かく共有していくようにしています。	
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			毎回のケース記録、課題記録を元に支援内容を改善しています。	
	⑱	定期的なモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			半年毎に職員間で話し合い、見直しを行っています。	
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか	○				
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			児発管、常勤職員等常に支援に関わっている職員が参画しています。	
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			家庭からの連絡の他、学校送迎時に担任と引継ぎ等で情報を共有しています。	
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○			医療的ケアが必要な児童の利用はありません。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		○		必要に応じて情報を共有していきます。	
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		○			必要に応じて情報を共有していきますが、移行した実績がありません。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		○		連携して、必要に応じて助言や説明を受けています。	
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか		○			児童館を利用している児童については職員との情報の共有をしていますが子ども同士の交流の機会はありません。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか		○			
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			連絡帳で伝え合ったり、送迎時、又は電話にて子どもの状況を伝え合うことで共通理解を持っています。	
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○			ペアレント・トレーニングが必要な保護者に対しては行っています。	

保護者への説明責任等	③⑩	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			見学时、契約時に説明を行っています。	
	③⑪	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			送迎時、お迎え時等に相談を受けた時には迅速に対応しています。	
	③⑫	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○		父母の会の活動はしていません。
	③⑬	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○				
	③⑭	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			毎月、おたよりを発行し、活動の様子をお知らせしたり、情報を発信しています。	
	③⑮	個人情報に十分注意しているか	○				
	③⑯	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○				
	③⑰	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○		行事に地域住民を招待したことはありません。
非常時等の対応	③⑱	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			マニュアルを作成して保護者に配布し周知してもらっています。	
	③⑲	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			防災週間を設定し、災害についての紙芝居でわかり易く説明をしたり定期的に避難訓練を実施しています。	
	④①	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			支援会議内にて研修を行っています。	
	④②	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			身体拘束は行っておりません。身体拘束を行わずに支援する方法を徹底的に検討する体制をとっています。	
	④③	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			保護者に確認し、アレルギー表を作成しておやつを提供しています。	
	④④	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○				

◎ この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。